

曲の流れを感じて ～鑑賞 ハンガリー舞曲～



小出特別支援学校 高等部 山本めぐみ 平澤和憲

課題 様々な楽曲を楽しそうに聴いているけれど・・・
音楽を特徴づける構成要素（拍感・速度・強弱等の変化）
は明確にとらえられていない・・・。

目指す姿

- いろいろな音楽を鑑賞して、音楽の構成要素やそれによって生み出される曲想、雰囲気を感じ取る姿。
- 音楽の構成要素と、その変化をとらえ、体の動きで表現して楽しむ姿。



この曲は、
リズム感があって
踊り出したくなる！

いろんな曲を聴きながら、
みんなで合わせて
動くと楽しい！



生涯を通じて音楽を楽しめるように、様々な可能性の土台づくりを！！

具体的な指導【いろいろな音楽を聴き、拍感やテンポの変化を感じ取る】

【生徒】

カップを鳴らす
隣の人にカップを移動する

音楽を感じ取り
⇒リズムに乗って
動く

【教師】

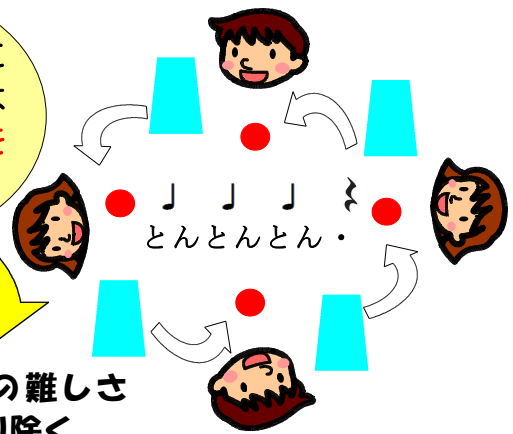
カップの動きや音で、音楽を
感じ取っている姿を見取る

【基本】
♪校歌♪もみじ
知っている曲
ゆっくりな曲
拍を感じて



自分の前でとんとん

お隣さんに
渡すときは
赤マークを
目印に！



動きの難しさ
を取り除く



お隣へ「はいどうぞ」

♪ハンガリー舞曲
速くなったり
遅くなったり
テンポがかわるよ！
【発展】

成果と課題

- 動きに慣れるにつれて、曲に合わせて表す活動を楽しむ姿が増えてきた。音楽の構成要素をとらえている姿である。
 - 表す活動（今回はカップ）を生徒の実態や鑑賞する曲の特徴に合わせて、リボン、ばち等様々なものにすると、さらに達成感を高められる。
- ※今後も様々な音楽活動でリズムにのって、カップの動きができるように、マニュアルを共有し継続して取り組んでいく。